- 1 日 時 5月20日(木)第6時 4年4組教室
- 2 単元名 「春のしぜん/ダンゴムシとなかよしになろう」 (3時間扱い/本時は第3時)
- 3 本時の目標
  - どんなときに丸くなるのか実験をしてダンゴムシへの理解を深め、どのような環境を用 (1) 目標 意すればダンゴムシにとってよりよいのかについて考えることができる。
  - (2) 本時の構想

気温が上がってくるにつれて校庭にはさまざまな昆虫が見られるようになった。本単元では、子ど もにとって馴染みの深いダンゴムシ(節足動物ではあるが)を取り上げ、与える刺激と状態の変化を 関係付けて、ダンゴムシが丸くなる要因を見いだすことができるようにしたい。さらに「ダンゴムシ が喜ぶ場所づくり」という課題を与えることで、どのような環境がダンゴムシのとってよいのか暮ら しぶりと環境を関連づけて考えさせたい。

# 4 本時の展開

学習の流れと予想される子どものあらわれ

ダンゴムシを見つけて、ダンゴムシレースをしよう。 ダンゴムシはすぐに丸くなってしまうね。

# ダンゴムシが丸くなるときはどんなときなんだろう?

- ・大声を聞かせる
- ・ライトで光を当てる ・おならをかがせる
- ・雨を降らせる
- ・水の中に入れる
- ・高い所から落とす

- 風を当てる
- ・線香の火を近づける ・虫を近づける
- →ダンゴムシは、触られたり、熱いときに丸くなる。

丸くなるのはどうしてか、 ・湿った葉に乗せる ・乾いた場所に置く ・冷たい場所に置く 仮説を立てて実験をする。

> ダンゴムシの特性について 理解を深める。

留意点

ルーペ、プラ容器を持たせ

ダンゴムシレースをする中

校庭で探す。

で疑問を持つ。

----- (本時) -----

ダンゴムシが喜ぶ(楽しめる)場所を作ってあげよう。

・レース場・滑り台などの遊び場

レース場や遊び場は、ダンゴムシにとって本当に喜んだり、楽し める場所なのだろうか?

## 〈喜ぶ、楽しい〉

- ・遊ぶ場所があると楽しい。
- ・ぼくたちも楽しい。
- いつもと違う場所だから。

### 〈喜ばない〉

- ダンゴムシにとっては迷惑。
- ・その生き方に合っていない。
- ・いた場所と全然違っている。
- → ダンゴムシにとっての喜ぶ(楽しめる)場所は、ヒトとは違う。 ・湿気 ・土 ・落ち葉 ・熱のない ・外敵がいない

その生きものに合った環境を用意してあげることが大切なんだな

ノートに喜ぶ(楽しめる) 場所の設計図を書かせる。

討論が起こりそうな代表的 な考えを取り上げ、全員で 考える。

ダンゴムシにとって「喜ぶ (楽しめる)」というのは、 私たち人間とは異なること に気づき、どんな環境であ るのかを考えさせたい。

#### 【評価】

ダンゴムシの暮らしぶり、 と環境について関連づけ て考えることができた か? (思考)